

# フードテックの最前線： 食糧危機と未来の食卓





# 迫る世界的食糧危機とシステムの限界



## 背景

世界人口の増加、気候変動、紛争



## ボトルネック

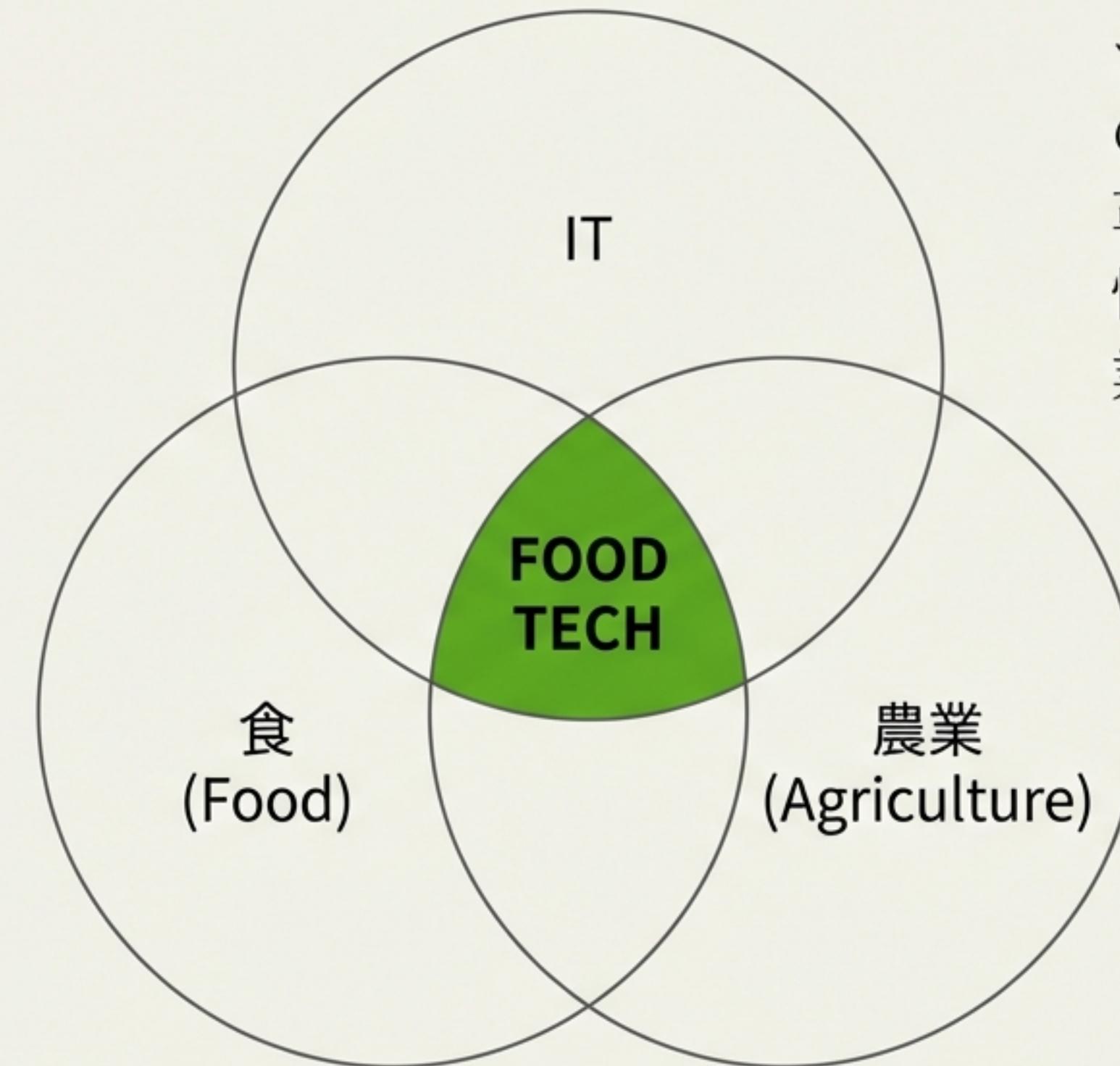
気候変動による農作物の不作、水資源の不足、物流の不安定化



## 結論

従来型農業だけでは需要を満たすことが難しくなっている

# テクノロジーによる食の再定義



テクノロジーを活用して食品の生産・加工・流通・消費を革新する。持続可能性と効率性の向上を目指す新しい産業構造。

# 代替肉：畜産に依存しないタンパク源

植物由来原料  
(Plant-Based)

植物由来原料などから肉の食感や味を再現。  
環境負荷が低く、畜産に依存しない新たな  
選択肢として注目されている。



# 環境への貢献と普及への課題

## メリット (Merits)



温室効果ガス削減



土地利用削減

## 課題 (Challenges)



コスト (高価格)



味の再現度



消費者の受容性

透明性が信頼を築く (Transparency builds trust)

# 植物工場：天候に左右されない生産体制

- MECHANISM:  
LED照明・水耕栽培  
(Indoor Hydroponics)
- BENEFIT:  
天候に左右されず、  
安定した生産が可能

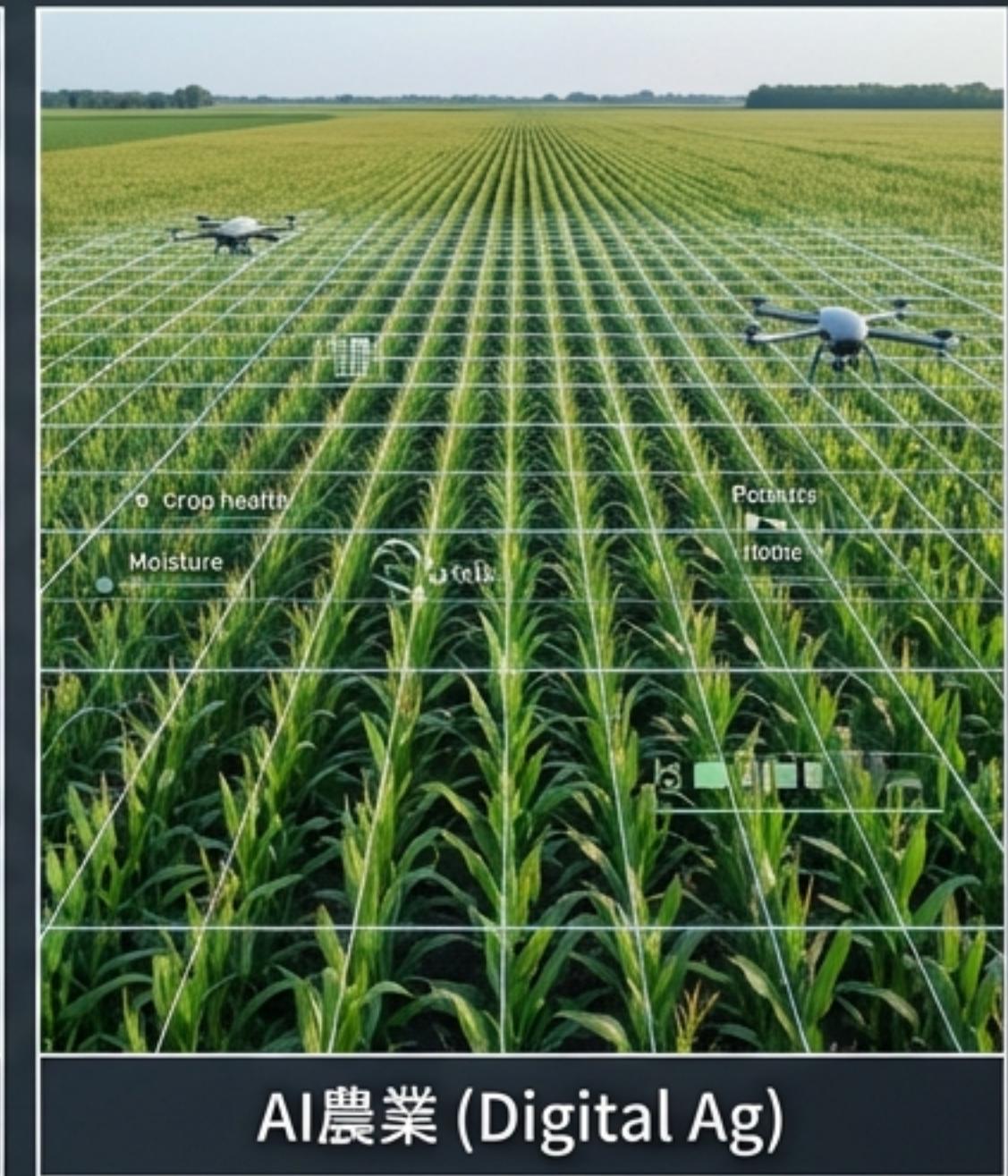
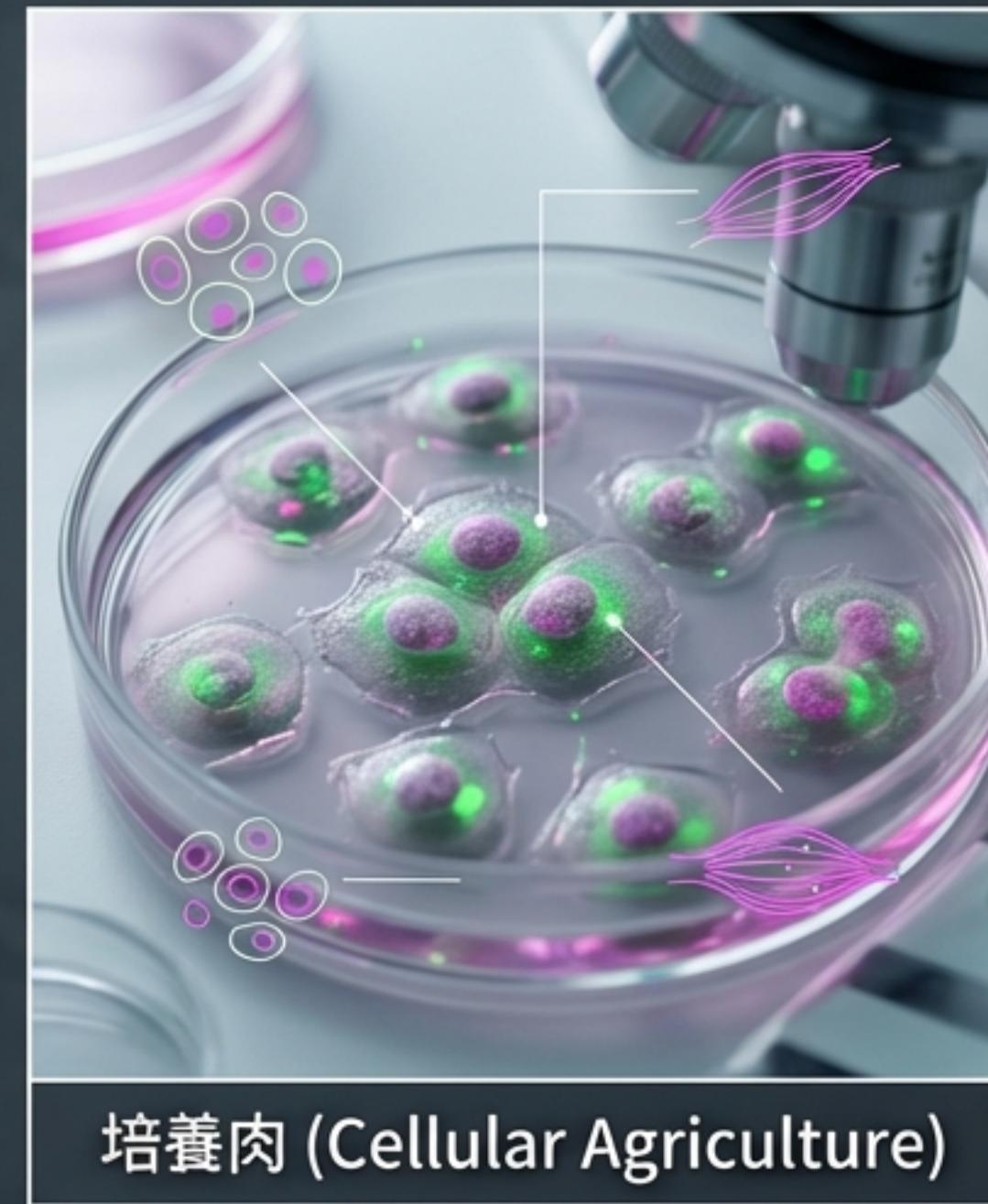
# 都市型農業がもたらす流通革命

- LOCATION: 都市部でも食料生産が可能
- LOGISTICS: 輸送コストを劇的に削減
- IMPACT: 食の地産地消・フードロス削減

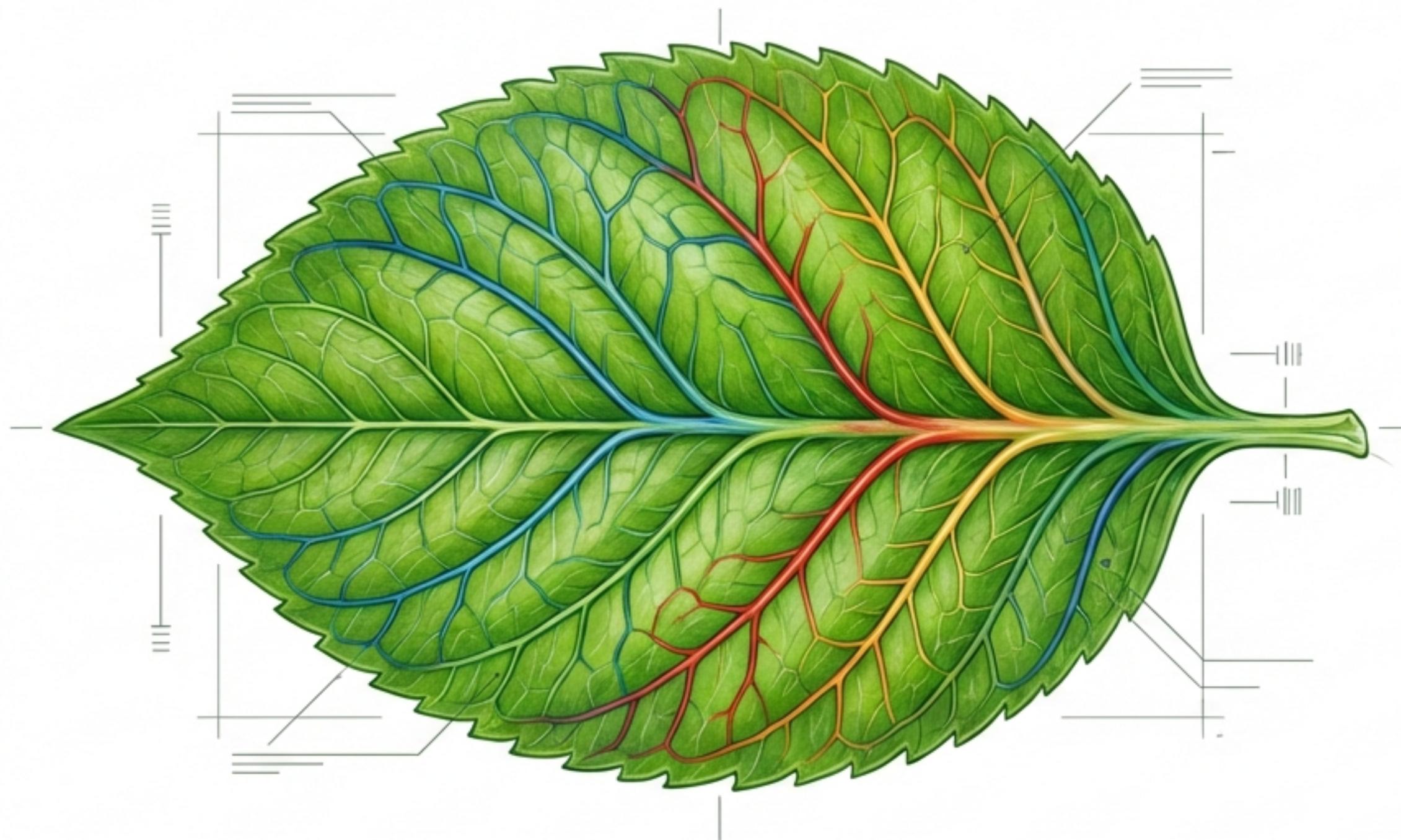


# 多様化するテクノロジーの融合

多様な技術の組み合わせが食糧問題解決を加速させる



# 持続可能な社会を実現する必須要素



フードテックは  
SDGs達成にも  
貢献する。

環境・経済・社会の  
バランスを保つ  
食料システムの構築。

# テクノロジーが拓く未来の食卓

代替肉や植物工場は、未来の食卓を支える重要な選択肢。  
フードテックの進化が、食糧危機を乗り越える鍵となる。

